

学校の教育目標 ゆたかな心もち たくましく実践する子



学校だより 「さぎた」 2025年 2月27日

発行 瑞穂市立南小学校 Tel058-328-2202

E-mail es-minami@mizuho-gifu.ed.jp

住所 〒501-0322 瑞穂市古橋 1660

6年生を送る会



2月26日(水)2・3時間目に「6年生を送る会」を行いました。第1部はなかよし班ごとに分かれ、各教室で「遊び」をした後、「感謝の気持ち」を伝えました。第2部は全校が体育館に集まり、各学年から感謝を伝える出し物(応援・替え歌・合唱など)を披露しました。その後大切にしたい「南小 3つの柱」を6年生から5年生に

引き継がれました。

1つ目は「学び合いの柱」、2つ目は「思いやりの柱」、3つ目は「仲間のために働く柱」です。これらは、日ごろから私たちが大切にしている心です。この3つの柱を大切に、これからも頑張っていくことを全校で確認する素敵な会になりました。

ふたば学級の子も大活躍!

南小学校には「ふたば学級」があります。この学級の子どもたちの特性は多人数での学習は緊張したり、焦ったりして少し苦手だけど、少人数でゆっくり頑張ればみんなと同じことができる素敵な頑張り屋さんたちです。今年は1年生2年生対象に鬼退治の節分会を開いてくれました。

「泣き虫鬼」「怒りん坊鬼」「わがまま鬼」など心の中にいる鬼を追い払おうと計画してくれました。司会進行や・ゲームの紹介など全部ふたば学級の子が行ってくれました。最後はどの子もみんな笑顔でいっぱいでした。責任感をもって最後まで頑張れたふたば学級の皆さんに感謝です。



今年もそろばんの学習を行いました!

1月中旬から2月にかけて伊藤そろばんの伊藤幸江先生に学校へ来ていただき、3年4年のすべてのクラスで2時間ずつそろばんの学習をしていただきました。電子計算機などの便利な道具があるので、なかなかそろばんを使う機会も少なくなってきましたが、算数の教科書にはそろばん学習を学習することになっています。

そろばんの良さとして、視覚と指先を使うことで右脳を鍛え、働きを活発にすることで記憶力や創造力を高める効果があるほか、計算を繰り返すことで情報を早く正しく処理できるようになると言われています。



①集中力がつく ②計算力がつく ③試験などを通して問題を乗り越えようとする力がつくといわれています。昔からあるそろばん学習今後も大切にしていきたいと考えています。